図書館員のブレイクタイム

こんな本を読んでみました

子どもが捨てられない持ちもの50個を取り上げ，ものに対するエピソードと片付けるためのアドバイスが掲載されている本です。
捨てられないものとして文房具やぬいぐるみ，どんぐりなどが登場します。再び活用するための解決策，しまい方や捨て方が分かりやすく書いてあり，楽しく前向きにものの整理ができそうです。
この本を読んで，我が家も片付けをしました。さよならしたものは，セミの抜け殻！その量なんと，レジ袋2つ分！息子が一昨年の夏にせっせと集めたものです。自由研究や何か（？）に使えるかもと大事にとっておいていたのですが，手放せて親子で気分爽快です。
児童書ですが，大人も子どもも，ものと向き合いたい方はぜひ。

タイトル　捨てられないずかん
著　者　米田 まりな
出　版　大和書房

呉市と関わりのある作家や事柄の所蔵資料を紹介します。

郷土資料

呉市出身の福場将太さんは，医学部5年生のときに「網膜色素変性症」という指定難病疾患の診断を受けました。徐々に視力が低下していくなか医師免許を取得し，完全に失明した現在も精神科医として従事されています。
「人生は一本道じゃない。行けるところまで行ってみて、ダメになったらダメになったで、また別の道を探せばいいじゃないか」。病気が分かってからたくさんの困難と向き合ってきた福場さんの言葉は，力強く，そして私の背中をポンッと押してくれます。
また，クスッと笑える文章は福場さんの人柄があらわれているような気がして，とても会ってみたくなりました。

タイトル　目の見えない精神科医が、見えなくなって分かったこと
著　者　福場 将太
出　版　サンマーク出版

絵本会のご案内

【開催場所】 中央図書館　おはなしコーナー
(毎回いろいろな絵本が登場する，誰でも参加できる絵本会です。)

【プーさんのえほんかい】
〇4月8日（水）10:30～11:00
〇6月10日（水）10:30～11:00
◎4月25日（土）15:00～15:40
◎5月23日（土）15:00～15:40
◎6月27日（土）15:00～15:40

【プーさんのはじめましてのえほんかい】（0歳児～2歳児対象の絵本会です。必ず保護者同伴でお願いいたします。）
〇5月11日（月）,18日（月）,25日（月）10:30～11:00

【プーさんのいろいろえほんかい】10:30～11:00　（同じテーマでもいろいろな絵本の世界がありますよ，お楽しみに。）
〇7月25日（土）,26日（日）,27日（月）,28日（火）,29日（水）,31日（金）
〇8月　1日（土），2日（日），3日（月），4日（火），5日（水）

絵本会こちらからログイン➡